

第20回川でつながる発表会

1

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

12月15日（日）に「第20回川でつながる発表会」を開催しました。午前は練馬区・西東京市内の歴史や水循環に関する現地の見学として大泉井頭公園、谷戸せせらぎ公園、暗渠を見学しました。午後からは新河岸川流域内で活動している中学生から大学生が、水質や生き物、環境等を対象にした様々な学習・活動等の活動成果を発表し、世代を超えた交流を行いました。

開催概要

開催日時	令和6年12月15日（日） 9:30～15:45
開催場所	西東京市立明保中学校 体育館
参加人数	延べ53名

プログラム

9:30	開会挨拶
9:40	①見学会 大泉井頭公園、谷戸せせらぎ公園、暗渠を見学しました。
13:00	②発表会 新河岸川流域で活動する中学生から大学生が日頃の活動成果を発表しました。
15:00	③交流会 パネル展示等を通じ、参加者同士の世代を超えた交流を行いました。
15:30	閉会式・表彰式・記念撮影

①見学会

現地見学会では、市民活動について理解を深めるとともに、歴史や水循環について学びました。

■大泉井頭公園



白子川源流・水辺の会の皆様のご説明のもと、大泉井頭公園を見学しました



■谷戸せせらぎ公園



公園には、かつて地下水が豊かであったことを示す井戸があります

■暗渠



新川の歴史を学びました

第20回川でつながる発表会

2

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

②発表会

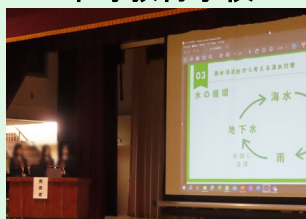
新河岸川流域で活動する中学生から大学生の皆さんに、いい川づくりに関する学習や活動について発表していただきました。発表後には、流域で活動する市民団体の方や行政職員等から、今後の活動の励みになるようなコメントをいただきました。参加者の方には、3色（桃色：よくわかった、黄色：ためになった、緑：共感した）の色紙を用いて、発表を聞いた感想を伝えていただきました。

WE LOVE白子川の会



小学校の白子川学習から生まれ、7年かけて離陸へ地域のためになることをしたいという思いからWE LOVE 白子川の会を設立。川の掃除、生き物のすみかづくり、会報誌の発行を行っている。

東京学芸大学附属国際中等教育学校



白子川源流に生息するホトケドジョウを保全するための対策

ホトケドジョウを保全するために、①各家庭への雨水浸透桝の設置による湧水の増加と②白子川源流・水辺の会の活動継続を提案。

西東京市立明保中学校① 石神井川の生き物



石神井川のフィールドワークを通じ、カルガモやドジョウ等の生き物、歴史、を調査。SDGsに繋がる環境配慮の取り組みを知った。西東京市に流れる川を大切にしたい。

自由学園



校内を流れる立野川に残された自然河岸の保全対策に向けた取り組み

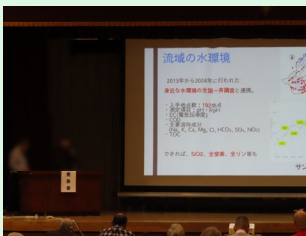
河道横断測量を行い、茎が柔らかい植物は流速を抑制するが、茎の硬い植物は対岸の浸食に繋がる可能性があることが明らかになった。

西東京市立明保中学校② 石神井川の水質



石神井川と身近な溶液のBODとpHを比較すると、石神井川の水質はきれい。川の水をきれいに保つために、シャンプーや洗剤を使わずに等、それぞれができることをしたい。

法政大学



身近な水環境の全国一斉調査の水質分析結果から見た新河岸川流域の地域特性

新河岸川流域における水質の経年的傾向や、見学会で採水した地点の即時分析結果を発表。



参加者の方の感想共有



コメンテータからのコメント・質問

第20回川でつながる発表会

3

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

③交流会

新河岸川流域で活動する団体のパネル等を展示し、その内容について、参加者同士で質問、意見や情報の交換等、世代を超えて交流しました。



<市民団体>

- ・空堀川を考える会
- ・北川かっぱの会
- ・埼玉県生態系保護協会 入間支部
- ・白子川源流・水辺の会
- ・新河岸川水系水環境連絡会
- ・退職校長会 西東京地区
- ・山室湧水路の清流保全プロジェクト

<学校>

- ・自由学園
- ・西東京市立明保中学校
- ・法政大学

<自治体>

- ・西東京市
- ・練馬区

ご協力いただいた団体

第20回川でつながる発表会

4

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

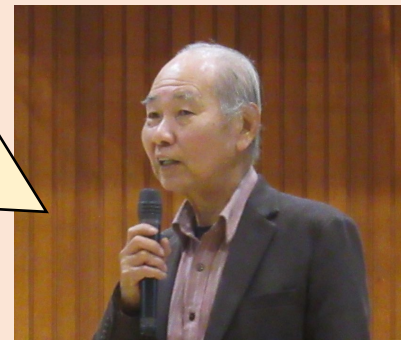
閉会式・表彰式・記念撮影

荒川下流河川事務所長から、発表いただいた皆さんに対して表彰状が送られました。
また、見学会、発表会、交流会全体の総括を行い、参加者の皆さんと記念撮影を行いました。



表彰式

今日は、多くの若い皆さんに
発表いただいた。
川でつながる発表会は、**地域
と学校や、様々な市民団体同
士が**つながる場であると思う。
20年もよく続いた。
今後も川でつながる発表会が
続き、**若い皆さんには日本の
川を**引っ張って行ってほしい。



総括コメント
新河岸川水系
水環境連絡会代表



記念撮影